

2023年3月期 決算説明

2023年5月15日 クボテック株式会社

1. 2023年3月期 連結業績概況
2. 2024年3月期 計画

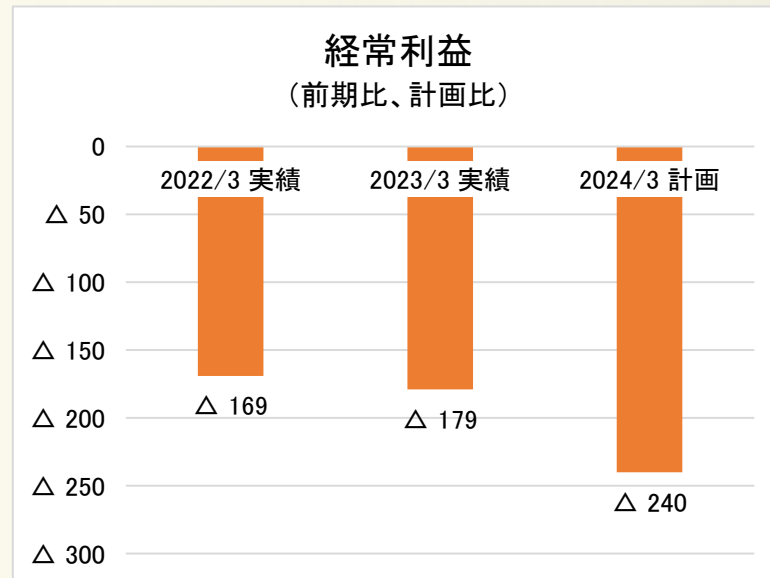
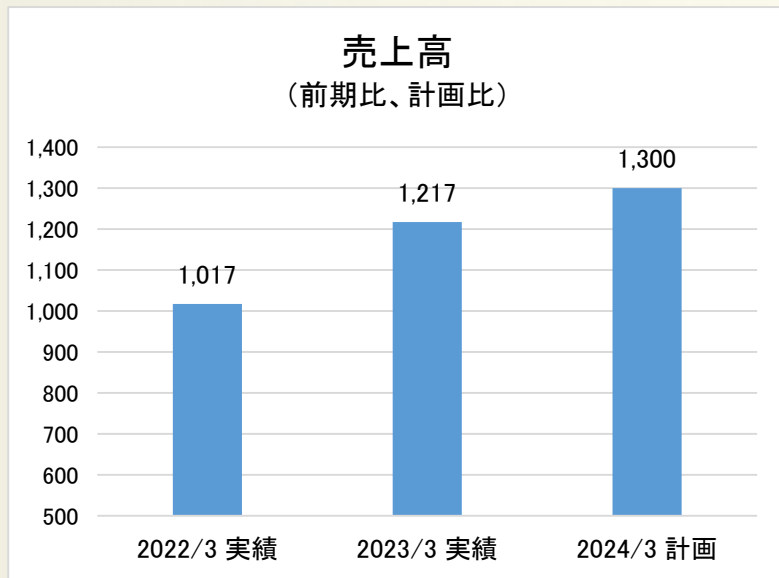
1. 2023年3月期 連結業績概況

2023年3月期 連結業績概況

◎ FPDメーカーの設備投資は慎重な動き、厳しい受注環境が続く

◎ 売上高は前期比増収も、損益面では経常赤字を継続

(単位：百万円)



経営成績

- ◎売上高は画像処理外観検査装置の増加などで前期比で増収
- ◎損益は売上原価及び販管費の増加で前期比で横這い、赤字継続

(単位：百万円)

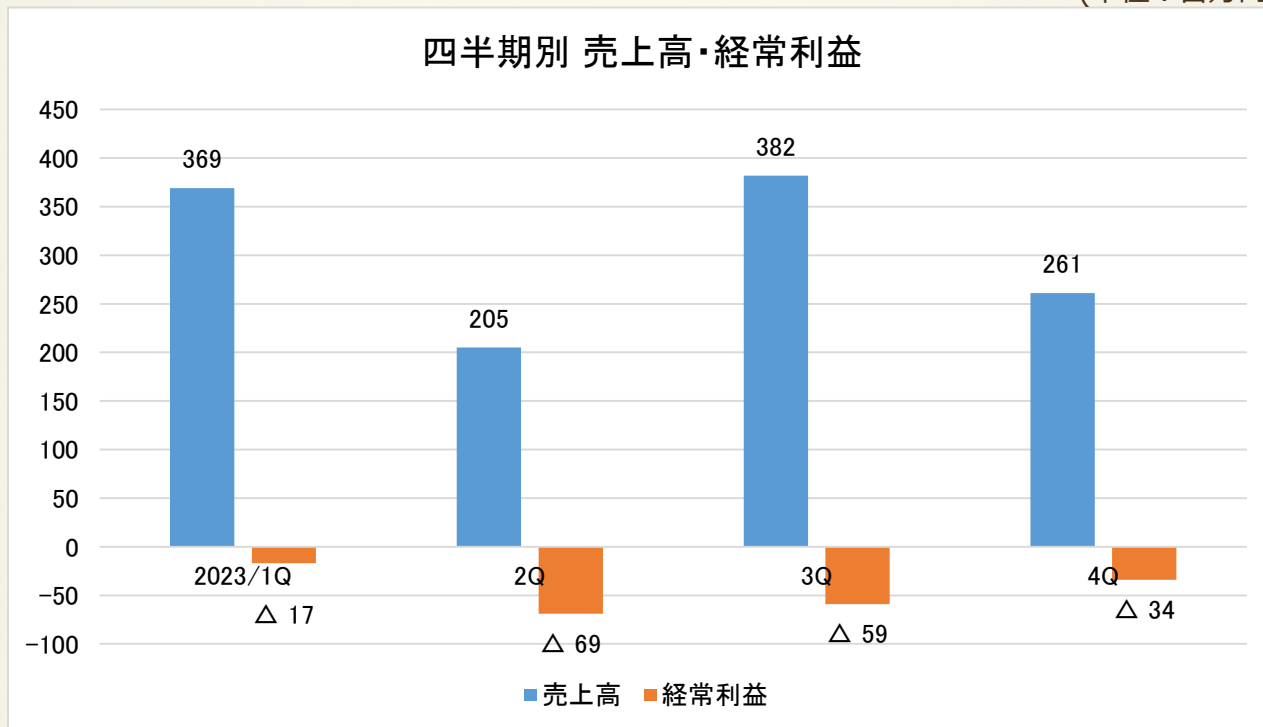
	2022/3 実績 (A)	2023/3 1/31公表計画 (B)	2023/3 実績 (C)
売上高	1,017	1,100	1,217
営業利益(△損失)	△ 175 (△17.3%)	△ 290 (△26.4%)	△ 194 (△16.0%)
経常利益 (△損失)	△ 169 (△16.7%)	△ 300 (△27.3%)	△ 179 (△14.8%)
当期利益(△損失)	△ 121 (△11.9%)	△ 315 (△28.6%)	△ 204 (△16.8%)

前年実績比 増減額 (C-A)	計画比 増減額 (C-B)
200	117
△ 19	96
△ 10	121
△ 83	111

四半期別 売上高、利益推移

◎各四半期において売上は低調、経常損益も赤字

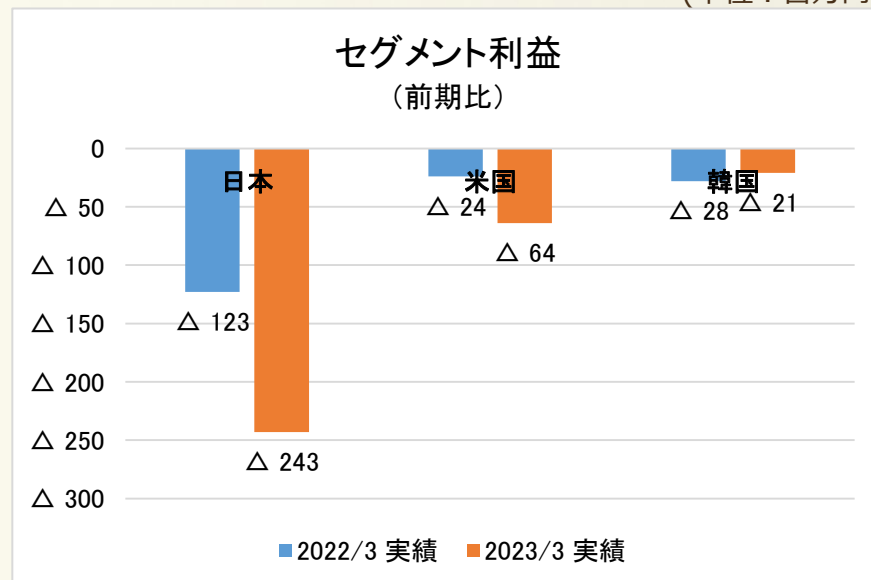
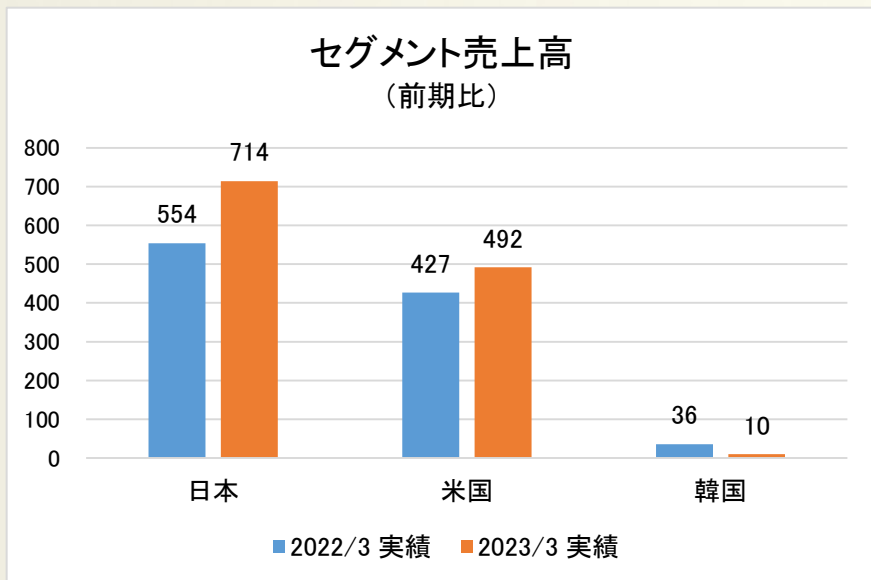
(単位：百万円)



セグメント別 売上高、利益

- ◎ 日本では、画像処理外観検査装置の売上が海外向けに増収、費用増加から減益
- ◎ 米国では、売上は円安等の影響があり増収、現地通貨ベースで売上は伸び悩み減益
- ◎ 韓国では、画像処理外観検査装置関連の売上減少、韓国支店で営業継続

(単位：百万円)



貸借対照表

(単位：百万円)

	2022/3 期末 2022年3月31日	2023/3 期末 2023年3月31日
流動資産		
現預金	1,413	849
売上債権	198	255
棚卸資産	272	187
その他	16	12
固定資産	191	275
資産計	2,091	1,581
流動負債	674	594
固定負債	440	266
負債計	1,115	861
資本金	1,951	1,951
利益剰余金	△ 915	△ 1,120
その他	△ 59	△ 110
純資産計	976	720
負債及び純資産合計	2,091	1,581

前期実績比 増減額
△ 564
57
△ 84
△ 3
84
△ 510
△ 80
△ 173
△ 253
-
△ 204
△ 51
△ 256
△ 510

◎ 総資産は、
前期末に比べ、現預金が減少

◎ 負債は、前期末に比べ
借入金の返済などで減少

◎ 純資産は、前期末に比べ
純損失の計上などで減少

キャッシュ・フロー計算書

- ◎ 営業キャッシュは、仕入債務・未払金の減少などで1億4千万円の支出
- ◎ 投資キャッシュは、ソフトウェアの取得などで2億円の支出
- ◎ 財務キャッシュは、銀行への借入金返済の結果、2億円の支出

	2022/3 実績	2023/3 実績
I.営業活動によるキャッシュ・フロー	51	△ 146
II.投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 179	△ 228
III.財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 258	△ 215
IV.現金及び現金同等物に係る換算差額	22	25
V.現金及び現金同等物の増減額	△ 363	△ 564
VI.現金及び現金同等物の期首残高	1,745	1,381
VII.現金及び現金同等物の期末残高	1,381	817

(単位：百万円)

2. 2024年3月期 計画

2024年3月期 連結業績計画

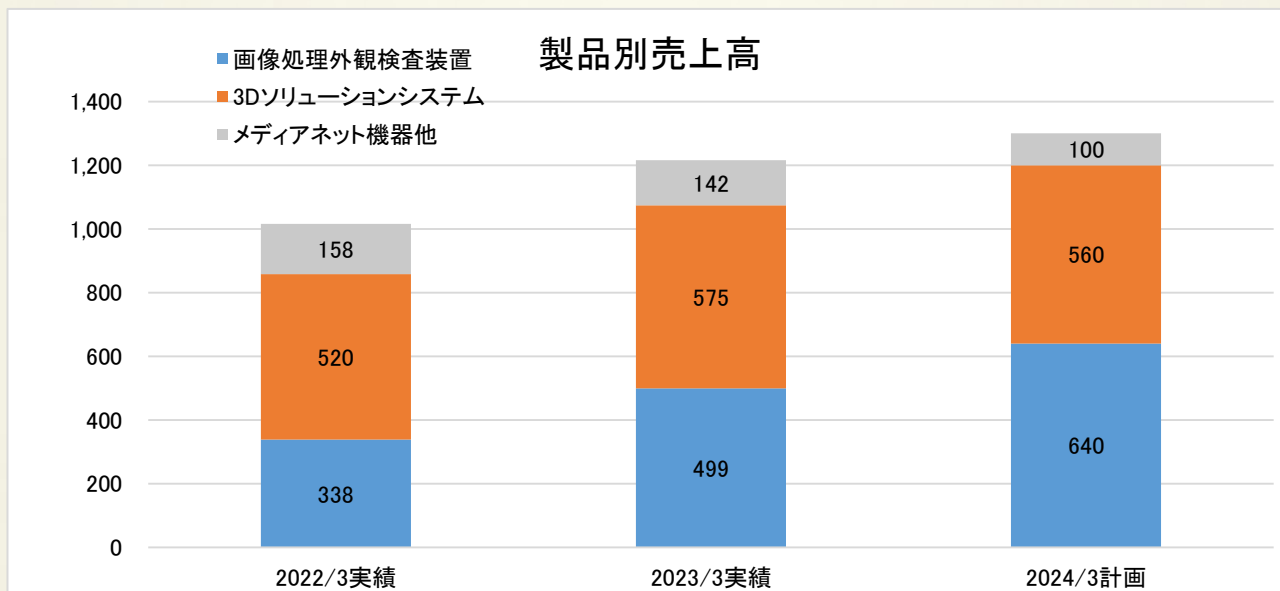
- ◎ 経済活動は回復傾向、インフレ加速など厳しい事業環境は継続
- ◎ 通期では経常赤字継続、下期収益拡大で業績回復を目指す

(単位：百万円)

	2023/3通期 実績	2024/3通期 計画	前期実績比 増減額
売上高	1,217	1,300	83
営業利益(△損失)	△ 194 (△16.0%)	△ 230 (△17.7%)	△ 36
経常利益 (△損失)	△ 179 (△14.8%)	△ 240 (△18.5%)	△ 61
当期利益(△損失)	△ 204 (△16.8%)	△ 280 (△21.5%)	△ 76

製品別 売上高構成比

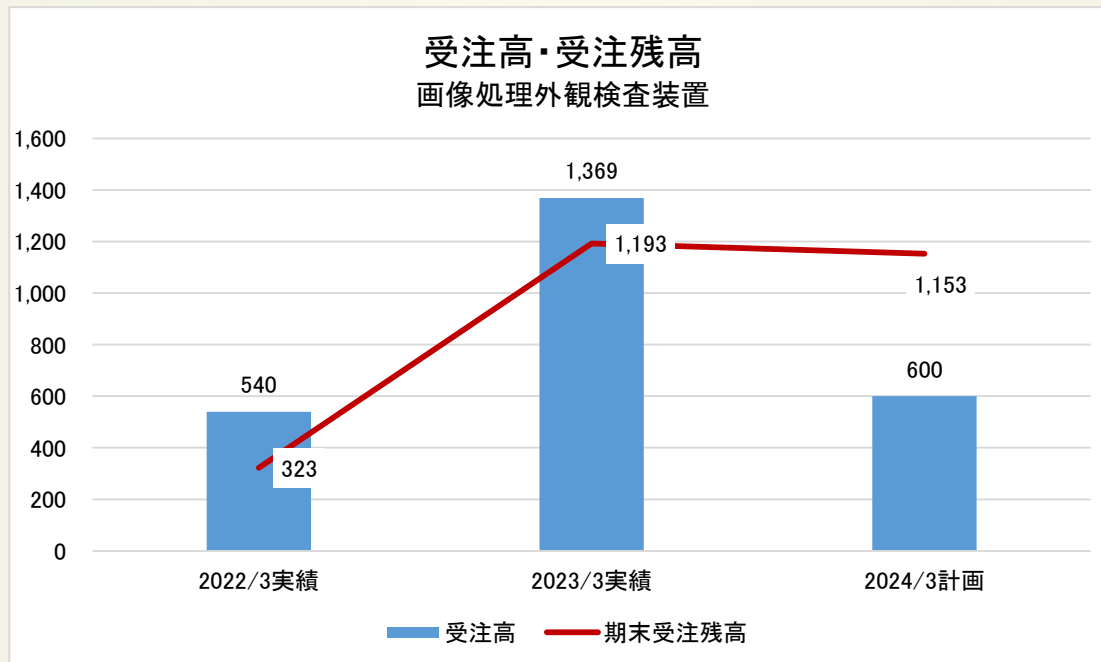
- ◎ 画像処理外観検査装置は、中国市場での受注獲得によって収益拡大へ
- ◎ 3Dソリューションシステムは、3次元比較検証ソフトウェアなど新製品販売に注力
- ◎ メディアネット機器は、公共関連の監視用機器で一定の売上を確保



(単位：百万円)

受注高・受注残高の推移

- ◎ 受注は中国向け液晶検査装置の伸長で一定の受注残高を確保
- ◎ 液晶向けに加え機能性フィルム、半導体向け検査装置などの受注拡大に注力



(単位：百万円)

キャッシュ・フローの推移

- ◎ 営業キャッシュ・フローは仕入等の増加でマイナスの見通し
- ◎ 手元資金の活用・収益性改善・取引条件の見直しで資金確保を図る

